

## 平成29年度 医療安全ワークショップ プログラム

テーマ：医療安全管理の最新のアップデート

【1日目】日時：平成29年12月7日（木曜日） 9:25～16:30

場所：アートピアホール名古屋市青少年文化センター

名古屋市中区栄3丁目18-1 ナディアパーク11階アートピアホール

【司会進行】東海北陸厚生局 健康福祉部医事課長 綿本 隆生

時間	種別	所用時間	講師氏名	所属	テーマ
9:25 ~ 9:30	挨拶	0時05分	堀江 裕	東海北陸厚生局	開会
9:30 ~ 10:00	講演	0時30分	名越 究	厚生労働省医政局	医療安全に関する総論(行政の視点)
10:00 ~ 11:00	講演	1時00分	松村 由美	京都大学医学部附属病院	なぜ私たちはダブルチェックをするのか？ ～そのダブルチェック本当に必要ですか？～
11:00 ~ 12:00	講演	1時00分	安田あゆ子	藤田保健衛生大学病院 名古屋大学大学院医学系研究科	明日の医療の質向上をリードする医師養成プログラム (ASUISHIプロジェクト) について
12:00 ~ 13:00	休憩	1時00分			
13:00 ~ 13:30	講演	0時30分	木村 壮介	日本医療安全機構	医療事故調査について～開始後2年目の現状～
13:30 ~ 15:10	シンポジウム	1時40分	長尾 能雅	名古屋大学医学部附属病院	「群馬大学病院事故から何を学んだか（何を学ぶか）？」 シンポジウム 座長：長尾 能雅 演者①：長尾能雅 「事故の概要と10の課題」 演者②：甲斐由紀子「医療安全管理者の立場から」 演者③：神谷恵子 「司法の立場から」 演者④：勝村久司 「患者の立場から」 演者⑤：永井弥生 「群大病院の改革」 各演題 20分
15:10 ~ 15:20	休憩	0時10分			
15:20 ~ 16:00	シンポジウム	0時40分	長尾 能雅	名古屋大学医学部附属病院	総合討論・パネルディスカッション
16:00 ~ 16:50	講演	0時50分	花井 十伍	特定非営利活動法人ネットワーク 医療と人権	患者サイドからの安心・安全な医療とは
16:50	閉会				

【2日目】日時：平成29年12月8日（金曜日） 9:30～16:30

場所：独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター(5階講堂) 名古屋市中区三の丸4丁目1-1

時間	種別	所用時間	講師氏名	所属	テーマ
9:30 ~ 17:00	演習	7時30分	河野龍太郎 インストラクター2名 増井 冴子 田島 英明	自治医科大学医学部 メディカルシミュレーション センター	人間の行動モデルに基づくヒューマンエラー事象分析 手法：ImSAFER分析実習
10:40 ~ 10:55	休憩	0時15分			
12:00 ~ 13:00	休憩	1時00分			
15:00 ~ 15:15	休憩	0時15分			